

【がん化学療法レジメン】

宮崎県済生会日向病院 2024 年 12 月 1 日改訂 《無断転載禁止》

対象疾患	適応	レジメン名	コース期間	総コース数	催吐リスク
膵癌	■進行・再発 ■術前補助療法 □術後補助療法	FOLFIRINOX療法	14日間	進行・再発：規定無し 術前補助：2-4コースまで	高

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	day													
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
①	デキサート パロノセトロン アロカリス 生理食塩液	9.9mg 0.75mg 235mg 100mL	点滴静注	30分	↓													
②	生理食塩液	50mL	点滴静注	10分	↓													
③	オキサリプラチン 5%ブドウ糖液	85mg/m ² 250mL	点滴静注	120分	↓													
④※	イリノテカン 生理食塩液	180mg/m ² 250mL	点滴静注	120分	↓													
⑤※	レボホリナート 生理食塩液	200mg/m ² 250mL	点滴静注	120分	↓													
⑥	フルオロウラシル（5FU） 生理食塩液	400mg/m ² 50mL	点滴静注	15分	↓													
⑦	生理食塩液	50mL	点滴静注	10分	↓													
⑧	フルオロウラシル（5FU） 生理食塩液	2400mg/m ² 適量	点滴静注	46時間	↓	↓	↓											
※	④と⑤は同時に投与																	

《注意事項・備考》

・制吐療法：day2-3にかけてデカドロン8mg朝食後服用（状況に応じてステロイドスペアリング考慮）
・FN対策：day4にジールスタ投与を考慮する場合あり
・術前補助療法：2-4コースまで
・CPT-11：開始前にUGT1A1遺伝子多型検査を考慮（ホモ接合体または、ヘテロ接合体では150mg/m ² へ減量）